

# 第59期中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで



写真上：河内磐船店(平成29年7月改装オープン)  
写真下：カンスパーク(平成29年6月オープン)

## ▶ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物の送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-782-031
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
公告方法	電子公告とし、当社ホームページに掲載いたします。(http://www.kansaisuper.co.jp/)ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
上場証券取引所	東京証券取引所 市場第一部

## ホームページのご案内

当社のホームページでは、株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。  
また、インターネットショッピングサイトも開設し、皆様の利便性の向上に努めております。  
当社をより深くご理解いただくためにも、ぜひご利用ください。

●ホームページアドレス  
<http://www.kansaisuper.co.jp/>



## 第59期中間配当金について

平成29年10月31日開催の当社取締役会において次のとおり決議いたしましたのでお知らせいたします。

### 決議の内容

- 平成29年9月30日最終の株主名簿に記録された株主もしくは登録株式質権者に対し、中間配当を支払う。
- 中間配当 1株につき金8円
- 効力発生日(支払開始日) 平成29年11月17日(金)

## 中間配当金のお受取方法について

「中間配当金領収証」により、ゆうちょ銀行全国本支店および出張所ならびに郵便局(銀行代理業者)でお受け取りの株主様は、平成29年11月17日(金)から平成29年12月29日(金)までの間にお受け取りくださいますようお願い申し上げます。

なお、配当金お振込ご指定の株主様には、「配当金計算書」および「お振込先について」を同封いたしましたのでご査収ください。

## 特別口座に関するお知らせ

少額投資非課税口座(NISA口座)で上場株式等を保有される場合、お取引先の証券会社の口座で配当金を受領する方式(株式数比例配分方式)をお申込みいただくと、NISA口座における株式等の配当金について非課税の適用を受けることが可能となります。ただし、株主様の保有する全ての上場株式のうち1銘柄でも特別口座に残高がある場合には、株式数比例配分方式をお申込みすることができず、非課税の適用が受けられません。この場合、特別口座の口座管理機関(当社株式の場合は三井住友信託銀行)にお申し出いただき、証券会社口座への残高の振替依頼や単元未満株式の買取請求等を行っていただくことにより、株式数比例配分方式をご利用することが可能となります。

株式数比例配分方式のお申込み手続きの詳細につきましてはお取引先の証券会社にご確認ください。なお、同方式をご利用されない場合でも、NISA口座での上場株式等の譲渡益は非課税の適用となります。

## 株主の皆様へ To Our Shareholders

株主の皆様には、平素より格別のご支援ならびにご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに当社グループ第59期(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)第2四半期連結累計期間の決算ならびに事業の概況についてご報告申し上げます。

当社グループを取り巻く環境は、将来への不確実性の懸念からお客様の節約志向が続き楽観できない状況にあります。

このような状況の中、当社グループは、「営業方針」「教育方針」「経営管理方針」「新規事業戦略」「成長戦略」の3つの基本方針と2つの戦略に基づき、来店頻度を高めることを目的とした『お客様目線の店づくり』と働きやすい労働環境と教育設備を充実するなど『従業員目線の職場づくり』に取り組んでまいりました。

その結果、当第2四半期連結累計期間は、営業収益、経常利益・純利益とも増収増益となりました。

今後も、当社モデル店舗である「中央店」型店舗への改装を行い、お客様の利便性を高めるとともに、関西スーパーオリジナル商品である「当社自慢の品」のご提供、健康をテーマとした食のご提案や特にニーズの高い惣菜商品の品揃えに注力してまいります。

お客様に「価値」を感じていただける『お客様目線の店づくり』を通じて、当社の経営理念である「普段の食生活をより豊かにすることにより、地域のお客様から信頼を得、社会に貢献する」ことを実践し、企業価値の向上を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも変わらぬご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年11月

そして挑戦！  
継承と創生



代表取締役社長 福谷 耕治

## TOPICS

### 八多店 改装開店

平成29年5月



見やすく選びやすい売場に生まれ変わりました。

### 河内磐船店 改装開店

平成29年7月



みんなの笑顔と「おいしさ」「楽しさ」に出会える店づくりを!

### 「カンspark」完成!

平成29年6月



中央店西向に専門店棟が全館オープン!  
お客様に「憩いのご提供」と「食のご提案」をお届けする「カンspark」が完成しました。

### 「すきとく市」



徳島県産の農産物を中心に販売する「インスタ型産直市」です。生産者が、精魂込めて作った農産物を自分で値段をつけて、好きな量だけ出荷できるのが特徴で、現代版の楽市・楽座です。  
(平成29年9月末日現在18店で実施)



### 「とくし丸」神戸市垂水区と守口市でスタート!



平成29年8月に神戸市垂水区の「名谷店」、9月に守口市の「西郷店」にて移動スーパー「とくし丸」を開始しました。

### 健康経営の取り組み

「人」を企業における貴重な財産と考え、従業員の健康維持・増進に投資しております。

取り組みの一例

インフルエンザ予防接種補助金制度 人間ドック検査補助金制度  
ストレッチ体操の推進継続(本社にて) 低反発レジマット全店導入

### 働きやすい労働環境づくりの推進



当社では、パートさんのことをファミリー社員と呼び、個人の持つ能力を最大限に発揮していただけるよう職場環境を整備しております。



## 事業の概況 Operating Results

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業利益や雇用の拡大が続く中、緩やかな回復基調で推移しております。一方で、米国の金融政策や欧州の政治情勢など海外経済の不確実性が懸念されるなど先行きは不透明な状況にあります。

小売業界におきましては、業態の垣根を越えた競争の激化に加え、賃金・社会保険料の上昇による人件費の増加や人材確保が困難な状況にあるなど業界を取り巻く環境は大きく変化をしております。

このような状況の中、当社グループは、当期に最終年度を迎える3ヵ年中期経営計画において「営業方針」「営業力強化行動施策」「教育方針」「経営管理方針」「新規事業戦略」「成長戦略」の基本方針と戦略に基づき、来店頻度を高めることを目的とした「お客様目線の店づくり」に継続して取り組んでまいりました。

「営業方針」では、おいしくて価値のある「当社自慢の品」を中心とした価値訴求型商品の開発・育成に注力し、店内で販売している生鮮素材を調理した「フィッシュデリ」や「ミートデリ」など生鮮の惣菜化商品や即食商品、簡便商品を含め、健康に配慮した魅力ある価値訴求型商品のラインナップを増やしました。

また、健康経営に取り組み、「ノー残業デー」や「禁煙デー」に加えて有給休暇の取得促進や勤務間インターバル制度を導入し、『従業員目線の職場づくり』にも取り組んでおります。

「教育方針」では積極的に自ら学ぶ意識のある社員・パート社員を対象とした国内外研修を実施し、女性リーダー研修会の開催やプロジェクトチームへの参画など女性が活躍できる職場環境づくりに注力いたしました。

「経営管理方針」では、生産性の向上を目的に新たな機器を導入することで店舗の作業種類数削減を図るとともに、作業そのものを無くすためのシステム導入など、業務の効率化を推進しております。



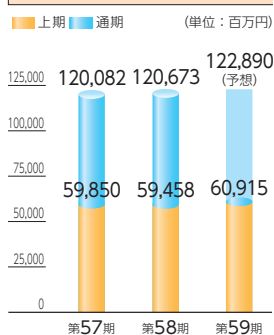
「新規事業戦略」では、炊飯工場と青果プロセスセンターの設立に向けて取り組んでおります。

「成長戦略」として、5月に八多店(神戸市北区)、7月に河内磐船店(大阪府交野市)を当社モデル店舗である「中央店」型店舗へ改装し、既存顧客の利便性を高めました。また、前期に資本業務提携したエイチ・ツー・オー リテイリング株式会社の「阪急の味」および「阪急ベーカリー」商品の販売を開始し、シナジー効果を高めました。

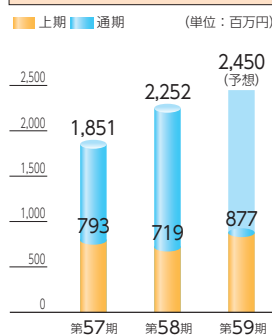
業績につきましては、当社グループの当第2四半期連結累計期間の営業収益は609億15百万円(前年同期比2.5%増)、営業利益は6億97百万円(前年同期比55.3%増)、経常利益は8億77百万円(前年同期比22.0%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は4億97百万円(前年同期比17.5%増)となりました。

### 財務ハイライト(連結業績の推移)

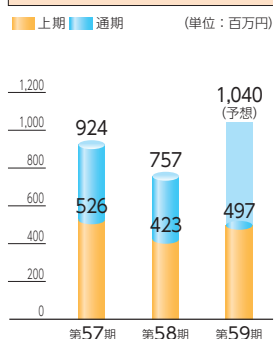
#### 営業収益の推移



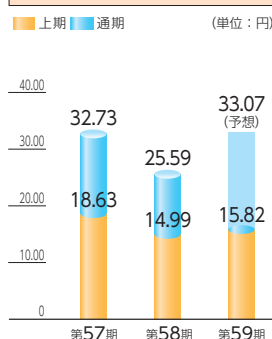
#### 経常利益の推移



#### 親会社株主に帰属する純利益の推移



#### 1株当たり純利益の推移



(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

## 連結財務諸表 Consolidated Financial Statements

### ▶ 連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期末 平成29年9月30日現在	前期末 平成29年3月31日現在
流動資産	17,749	15,805
固定資産	42,408	41,587
有形固定資産	31,251	30,220
無形固定資産	444	472
投資その他の資産	10,711	10,894
資産合計	60,157	57,392
流動負債	17,645	14,222
固定負債	9,919	10,873
負債合計	27,565	25,095
株主資本	32,020	31,774
その他の包括利益累計額	571	521
純資産合計	32,591	32,296
負債純資産合計	60,157	57,392

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

### ▶ 連結損益計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成29年4月1日～ 平成29年9月30日	前第2四半期(累計) 平成28年4月1日～ 平成28年9月30日
(営業収益)	60,915	59,458
売上高	59,906	58,455
売上原価	45,509	44,518
売上総利益	14,397	13,937
営業収入	1,008	1,002
営業総利益	15,406	14,939
販売費及び一般管理費	14,708	14,490
営業利益	697	448
経常利益	877	719
親会社株主に帰属する四半期純利益	497	423

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

### ▶ 連結キャッシュ・フロー計算書(要約)

(単位:百万円)

科目	当第2四半期(累計) 平成29年4月1日～ 平成29年9月30日	前第2四半期(累計) 平成28年4月1日～ 平成28年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,634	1,197
投資活動によるキャッシュ・フロー	26	△437
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,361	△1,325
現金及び現金同等物の増減額	4,298	△565
現金及び現金同等物の期首残高	4,270	4,503
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,568	3,937

(注)記載金額は、百万円未満の端数を切り捨てております。

## 株主優待制度

基準日	毎年3月31日
優待品	次のいずれか選択の品をお贈りいたします。 100株以上 買物券(500円券) 2枚 または 米2kg 1袋 1,000株以上 買物券(500円券) 6枚 または 米5kg 1袋 5,000株以上 買物券(500円券) 10枚 または 米5kg 2袋
選択方法	4月下旬に往復はがきでご案内いたしますので、選択のうえご返信いただけます。
優待品送付時期	6月上旬にご送付いたします。



## 店舗ネットワーク (平成29年10月31日現在)

神戸市内	舞多間店 HAT神戸店 青木店 兵庫店 大開店 レ・アール店 琵琶店 八多店 セルバ店 名谷店
阪神間	久代店 桜台店 川西店 中央店 駅前店 アリオ店 鴻池店 荒牧店 稲野店 大社店 広田店 苦楽園店 鳴尾店 浜松原店 フェスタ立花店 下坂部店 出屋敷店
大阪北部	宮田店 牧野店 江坂店 倉治店 小野原店 佐井寺店 高槻店 西冠店 三島丘店 豊中南店 河内磐船店
大阪市内	南江口店 あべのベルタ店 ベルファ都島店 善源寺店 今福店 内代店 古市店 蒲生店 福島店 大和田店 瑞光店 南堀江店 市岡店 住之江店 長居店
大阪東部	京阪大和田店 瓢箪山店 永和店 西郷店 日下店 旭ヶ丘店
大阪南部	高石駅前店 しんかな店 萬崎菱木店 金剛店 河内長野店
奈良	奈良三条店

## 会社の概要 Corporate Profile

社名	株式会社関西スーパーマーケット				
設立	昭和34年7月29日				
資本金	98億6,293万3,871円				
本店所在地	兵庫県伊丹市中央5丁目3番38号				
事業内容	スーパーマーケットチェーンおよび店舗賃貸業				
店舗数	スーパーマーケット 65店舗				
従業員数	4,000名 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>社員</td> <td>1,173名</td> </tr> <tr> <td>パート他</td> <td>2,827名 (8時間換算)</td> </tr> </table>	社員	1,173名	パート他	2,827名 (8時間換算)
社員	1,173名				
パート他	2,827名 (8時間換算)				
ホームページURL	<a href="http://www.kansaisuper.co.jp/">http://www.kansaisuper.co.jp/</a>				
子会社	株式会社KSP 資本金 4億1,500万円 事業内容 商品の配送業および店舗の安全管理業等 (株)関西スーパー物流は、平成29年10月1日付で(株)KSPに商号変更いたしました。				

(資本金・店舗数・従業員数は、平成29年9月30日現在)

## 役員 (平成29年9月30日現在)

代表取締役社長	福谷 耕治
取締役会長	玉村 隆司
常務取締役	大崎 操
取締役	柄谷 康夫
取締役	漣 照久
取締役	岡 秀夫
取締役	中西 淳
取締役(常勤監査等委員)	生橋 正明
取締役(監査等委員)	森 薫生
取締役(監査等委員)	福井 公子
取締役(監査等委員)	牟禮 恵美子

(注) 取締役のうち森薫生、福井公子および牟禮恵美子の各氏は、社外取締役であります。

## 株式の状況 Stock Information (平成29年9月30日現在)

発行可能株式総数	50,000,000 株
発行済株式の総数	31,940,954 株
株主数	4,912 名

## 大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数	持株比率
エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社	3,200 (千株)	10.02 (%)
関西スーパーマーケット取引先持株会	2,675	8.37
オーケー株式会社	2,310	7.23
伊藤忠食品株式会社	1,424	4.46
株式会社三菱東京UFJ銀行	1,139	3.57
株式会社みずほ銀行	1,139	3.57
ユージー株式会社	1,125	3.52
国分グループ本社株式会社	1,021	3.20
株式会社かね清	800	2.50
加藤産業株式会社	700	2.19

(注) 持株比率は、発行済株式の総数に対する所有株式数の割合であり、小数点第3位を四捨五入して表示しております。

## 株主分布状況

